

建まちセミナー2022 in 茨城

豊かさ再構築

9月11日(日)～12日(月)

原発・新産業都市形成への道が残した今、

茨城から日本の未来を展望しよう

毎年開催していた「建まちセミナー」は、新型コロナウイルス感染拡大の元で集まることができませんでしたが、今年は3年ぶりに茨城でおこないます。

茨城は、広大な平地と豊かな水、地の利点によって、国のエネルギー政策の一環として首都圏へ電力供給と、食糧の供給基地の重要な役割を果たしつつ、原子力開発、鹿島臨海工業開発、筑波研究学園都市開発などの大規模な開発がおしすすめられてきました。

その一方で、東日本大震災を受けて原子力政策の見直しが迫られ、ウクライナへのロシア侵攻に端を発する世界的エネルギー供給の不安定化、コロナ禍での流通の滞りによる中国産業資本に頼る生産構造の脆弱性など、日本社会は大きな岐路に立たされています。

今こそ、これまでの開発信奉を脱し、持続可能な生活、暮らしを基本とした建築・まちづくりのあり方を見つめることが求められています。

セミナーを通じて、改めて日本のエネルギー政策を根本から見直すとともに、サステナビリティな生き方、暮らし方を実践されている岩崎駿介氏の自邸「落日荘」を訪問し、地域における豊かさとは何か、未来に向けた新たな価値観を学び、見つける場としましょう。

9/11 (日) 講演会 開場 13:00 会場:茨城県立青少年会館・大研修室 (水戸市緑町 1-1-18)

13:30～13:45	開会のあいさつ	片井克美 (新建全国幹事会議長)
13:45～15:15	「原発ゼロ社会の議論をはじめよう」	乾 康代 (新建全国代表幹事)
15:30～16:30	「“集住空間”のあり様を問い直す」	藤本昌也 (新建全国代表幹事)
16:30～16:45	交流会・視察などの案内	

9/11 (日) 18:30～夕食・交流会・宿泊 ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸
水戸市大工町 1-2-1 シングルルーム (禁煙) (朝食込み)

9/12 (月) 視察

大型バスで巡る茨城 (定員 45 名ー講座と関連した視察です。バス視察のみの参加はできません)

茨城県営会神原アパート(現代計画・藤本昌也氏, 水戸市), 東海村, 落日荘(岩崎駿介氏, 石岡市)

参加費	① 講座/夕食・交流会/宿泊～12日バス視察	22,000円
	② 講座/夕食・交流会/宿泊	16,000円
	③ 講座/夕食・交流会	8,000円
	④ 講座のみ参加	1,500円 (東海村村民の方は無料)

<振込先>

三菱UFJ銀行・江戸川橋支店
(普通) 1170307
新建築家技術者集団 **8/10迄**

夕食・宿泊を伴う参加(①～③)の**キャンセルは、8/25まで** それ以降はキャンセル料金が発生します。

お申込み

新建全国ホームページから

<https://nu-ae.com>



新建築家技術者集団

〒162-0811 新宿区水道町 2-8 長島ビル 2階

TEL03-3260-9800 FAX 03-3260-9811

shinken-tokyo@group.email.ne.jp

原発・新産業都市形成への道が残した今、
茨城から日本の未来を展望しよう

9/11(日) **講演会** 開場 13:00 会場:茨城県立青少年会館・大研修室

「原発ゼロ社会の議論をはじめよう」 乾 康代 (新建全国代表幹事)

日本の原子力開発は、茨城県東海村ではじめられました。その開発計画は日本原子力産業会議によって描かれ、村民の暮らしが各種の核施設で囲まれるという、著しく歪んだ今日の姿ができあがりました。原子力から再生可能エネルギーへのエネルギー転換がすすみつつあるいま、地域に不安と心配のない暮らしを取り戻すため、そして、次世代に責任をもつ市民として、原発ゼロ社会を目指す議論をはじめたい。そのヒントになるお話をしたいと思います。

「今こそ私たち建築家は、専門家の立場から、改めてわが国の

“集住空間”のあり様を問い直すべきではないか」 藤本 昌也 (新建全国代表幹事)

日本の人口は、2050年に1億を下回ると予測されています。この超人口減少化に少子高齢化が重なり、否応なく、私たちは総合的なまち空間再編に取り組まざるを得なくなるのです。一層しいくまち再生時代への到来。

その時の目標は、「若い世代にも住み継ぎたいと思われる質の高い魅力あるまち空間に再編すること。」に尽きます。そして、私たち建築家は、間違いなく“都市デザイナー”としての資質が強く求められることになるのです。準備は大丈夫か。

9/12(月) **視察**

① 大型バスで巡る茨城 (定員 45名) 前日の講座参加者

- 8:30 ホテル発(水戸) 茨城県営会神原団地 (視察 40分)
- 9:30 東海村へ (バス 60分)
- 10:30 東海村視察 村役場・東海第二原発周辺-ガイドは乾 (視察 60分)
- 11:30 東海村から石岡市 (バス 60分)
- 12:30 瓦会(カワラエ) 郵便局 (バス駐車 徒歩 20分)
- 12:50 岩崎駿介氏の自邸「落日荘」(昼食・見学・質疑 120分)
- 15:00 岩崎邸出発(徒歩 20分でバス駐車場) 15:20 バス出発
- 16:30 つくば駅解散 バスはつくば駅→水戸駅

自家用車でくる方は、つくば駅か水戸駅で駐車しておき、視察は全員バス乗車

②フリー視察 建築とまちづくり 2021年4月号 特集「茨城の住まいとまちづくり」参考

- 茨城県の歴史的町並み散策 真壁・結城・太田・石岡・八郷
- 茨城県営六番池アパート/「緑・住・農」一つば市中根・金田台地区
- 筑波研究学園都市/常陸大宮市の「森を活かしたまちづくり」
- 国営ひたち海浜公園/水戸市水道低区配水塔/鹿嶋市のまちづくり

